



NEW

マウスモデルで抗がん活性が見られたプロポリス成分 Nemorosone

※本製品は研究用です。臨床用途には使用できません。

Memo

ネモロソン (Nemorosone) とは

ネモロソンは、ミツバチが生産するプロポリスに含まれる主要な生理活性物質の1つです。セントジョーンズワートに含まれる主成分であるハイパーフォリンと共通の骨格構造を持っていますが、多くの生理活性低分子を修飾し生理活性を奪う CYP3A4 (シトクロム P450 3A4) を誘導しないため、新しい膵臓がん治療法開発で注目されています。

また、ネモロソンはがん細胞において増殖阻害・細胞周期停止を誘発し、ミトコンドリア膜電位の消失や膵臓がん細胞での細胞内カルシウム濃度上昇によるシトクロム c 放出およびカスパーゼ依存性アポトーシスを誘導しますが、この現象は通常の線維芽細胞では見られませんでした。さらに、ネモロソンは 17-β-エストラジオール作用の阻害が観察されており、これは乳がんに対する治療法開発の可能性を示しています。

[メーカー：LKT]

品名	備考	主な作用	CAS No.	商品コード	包装	価格 (¥)
Nemorosone NEW	bicyclononane 骨格を有する	CYP3A4 誘導のない抗がん活性, 抗酸化作用	351416-47-2	N176498	1 mg	7,000
				N176498	5 mg	22,000
				N176498	25 mg	65,000
Hyperforin Dicyclohexylammonium NEW		抗がん活性, 抗炎症作用, 抗うつ作用	238074-03-8	H9863	500 μg	38,000
				H9863	1 mg	62,000
Apigenin		抗がん活性, 抗酸化作用, 抗炎症作用	520-36-5	A6234	5 mg	6,000
				A6234	25 mg	11,000
				A6234	100 mg	28,000
Chrysin	プロポリス成分, 植物性フラボノイド	抗エストロゲン作用, 抗炎症作用, 抗不安作用	480-40-0	C2968	5 g	7,000
				C2968	25 g	19,000
Quercetin Dihydrate		抗ウイルス作用, 抗炎症作用, 降圧作用	6151-25-3	Q8016 ×	25 g	7,000
				Q8016 ×	100 g	19,000



ミトコンドリア研究用試薬

[メーカー：FCS]

品名	主な作用	M.W.	CAS	純度	商品コード	包装	価格 (¥)
Bongkreki Acid	MPT 細孔開口を阻害する	537.7	11076-19-0	98% (TLC,NMR)	10-2751	100 μg	28,000
KB-R7943 mesylate	TRPC チャネルブロッカー	427.49	182004-65-5	98% (TLC,NMR)	10-1163	10 mg	13,000
MitoBloCK-6	ミトコンドリアのタンパク質輸 送阻害物質	357.24	—	98% (TLC,NMR)	10-1472	5 mg	12,000
Puromycin	翻訳阻害物質	544.43	58-58-2	98% (NMR)	10-2100 ×	50 mg	10,000
Alamethicin	気孔形成抗菌性ペプチド	1,964.31	27061-78-5	98% (TLC, NMR)	10-2055	5 mg	21,000
Auranofin	IκB キナーゼ (IKK) 阻害物質	678.49	34031-32-8	98%	10-2373 ×	50 mg	10,000
Betulinic Acid	ミトコンドリア透過性細孔開口 を誘導する	456.72	472-15-1	98% (TLC, NMR)	10-2278	10 mg	10,000
FCCP	ミトコンドリアの酸化的リン酸 化を阻害する	254.17	370-86-5	98% (TLC, NMR)	10-1182 ■	10 mg	12,000